

古川・井川・名木川広域河川改修事業(淀川水系古川・井川・名木川)

宇治市、城陽市、久御山町

一級河川古川流域においては、近年、幾度もの浸水被害が発生しており、特に平成24年8月に京都府南部地域を襲った豪雨により、古川上流部の城陽市域では、床上浸水159戸、床下浸水387戸が発生しました。

このため、同規模の降雨による床上浸水被害を防ぐための河川改修を実施しています。

また、古川の改修に合わせて、支川の井川、名木川についても河川改修を実施します。

◎ 事業概要

全体計画	R3までの実績	R4計画
古川広域河川改修事業 L=8,500m (井川3,160m、名木川1,840m) 事業期間:S46～ C=45,700百万円 事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、橋梁工、 用地物件補償	C=37,068百万円 事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、用地物件補償	C=462百万円 うち補正 C=330百万円 うち通常 C=132百万円 事業概要 管理用通路工、架空線・水道移設、詳細設計

◎ 当該年度の事業予定

古川において、管理用通路の整備及び過年度工事に伴う仮移設物件(架空線等)の移設補償を実施します。

井川、名木川において、詳細設計を実施します。



問い合わせ先: 河川課整備係(075-414-5285)